

科目名:国際エステティック学科 ボディ (ボディ応用) 科目コード:M260

単位名:国際エステティック学科

3 単位(90 単位時間)

開講時期:1 学年(後期)

担当教員 :小林 由佳 藪田恵津子 大庭春香

●科目授業の目的と学生の達成目標:

ボディ診断～プレトリートメント、ボディ機器まで通してのトリートメントを施術・モデルの体型に合わせた機器選び・トリートメントの目的を考える・ボディトリートメントの各項目の正しい選択・施術時間を意識し、組み合わせたトリートメントでスムーズな流れを習得する・クライアントに適した選択と、的確な粧剤の使用法を身につける・使用機器、粧剤の適応、効果、禁忌、注意事項を理解する。

●成績評価の方法:

各項目での筆記試験は終了・実習時間においての実践でのチェック翌1月・
口頭試問

●教材・ならびに教育方法:

選択授業購入教材・共同購入粧剤使用

●特に必要な教育方法、講師、協力企業等:

●この科目の今後の展開

CIDESCO試験対応

●備考

回	時間	授業内容・授業方法	実務経験のある教員
1～4	8	カルテ作成の相モデル実習 栄養学指導・ストレッチ指導・ホームケアアドバイス	
5～10	12	カルテ作成の相モデル実習 時間意識・測定・プレトリートメント+B 機器 1 種類復習	
11～12	4	カルテ作成の相モデル実習 通して時間測定・プレトリートメント+B 機器 1 種類復習・カルテチェック・口頭試問	
13～20	16	カルテ作成の相モデル実習 通して時間測定・カルテチェック・口頭試問	
21～22	4	身長・体重の測定方法 ボディ診断後、機器を選択し、応用実習	
23～24	4	頸椎測定・筋肉・セルライトの測定方法 ボディ診断後、機器を選択し、応用実習	
25～28	8	ボディ通し相モデル実習 ボディ診断後、機器を選択し、応用実習・クライアントへの接客対応及び測定	
29～30	4	ボディ通し相モデル実習 ボディ診断後、機器を選択し、応用実習・タイム測定	
31～32	4	ボディ通し相モデル実習 カルテ作成のタイム測定	
33～40	16	ボディ通し相モデル実習 ボディ診断後、機器を選択し、応用実習	
41～45	10	ボディ通し相モデル実習 ボディ診断後、機器を選択し、応用実習・シデスコ対策、時間意識・ワックス脱毛まで	